

東芝LED照明器具取扱説明書



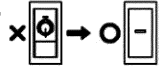




対象機種	LEDG88942(K) LEDG88942(S)
適合ランプ(別売)	LED電球一般電球形(E17口金) LDA6L-G-E17/S/60W2まで
推奨ランプ(別売)	LED電球一般電球形(E17口金) LDA6L-H-E17/S/60W2

このたびは東芝LED照明器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。



■安全上のご注意 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様へ 施工上のご注意 ●照明機器の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。
●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

<ul style="list-style-type: none"> ●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従い行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。 ●電源接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。 ●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。 <p style="text-align: center;"> 取り付け</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください。器具の破損・火災・感電などの原因となります。 ●電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災・感電などの原因となります。 ●電源コードに重いものを乗せたり、はさみ込んだりしないでください。火災・感電などの原因となります。 ●電源プラグを抜き差しするときは、必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。電源線を引っ張ると電源線が破損し、火災や感電の原因となります。 ●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。 ●電源プラグのホコリ等は定期的にとってください。プラグにホコリ等がたまると、火災の原因となります。 <p style="text-align: center;"> 指示</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●非調光用の壁スイッチを使用してください。発煙、短寿命、ちらつき、不点の原因となります。 ●調光器は使用できません。(100%点灯でも使用不可)交換してください。 <p style="text-align: center;"></p>	<ul style="list-style-type: none"> ●この器具は海上や臨海部などの重塩害地、沿岸部の塩害地には使用できません。早期の錆発生、器具落下の原因となります。 ●この器具は腐食性ガス雰囲気(温泉地など)、溶液の発散する場所、オイルミストが発生する場所では使用できません。変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。 ●この器具は激しい震動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所には使用できません。絶縁不良、器具落下の原因となります。 <p style="text-align: center;"> 使用環境</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。 ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。 ●異常を感じた場合は、速やかに電源プラグを抜いて異常が収まったことを確認し、販売店または商品ご相談センターにご相談ください。 <p style="text-align: center;"> 改造</p> <p style="text-align: center;"> 濡れ手</p> <p style="text-align: center;"> 電源プラグを抜く</p>

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

<ul style="list-style-type: none"> ●交流100V以外の電圧で使用しないでください。上記以外の電圧を加えると、器具やランプの寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。 <p style="text-align: center;"> 電源電圧</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●器具に1mを超える積雪の可能性のある場所には使用しないでください。器具落下の原因となります。(使用する場合は必ず除雪を行ってください。) ●屋外で使用する場合は、防水コンセント(JIS 防雨型)を使用してください。火災・感電の原因となります。 <p style="text-align: center;"> 使用環境</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●周囲温度が35℃を超える場所では使用しないでください。点灯不良や火災の原因となります。(使用可能温度は、5℃~35℃の範囲) ●風の強い場所では使用しないでください。落下の原因となります。 	

■お客様へ 使用上のご注意 ●お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書の指定ランプを使用してください。指定ランプ以外を使用すると過熱による器具の変形、変色、火災の原因となります。
- お手入れ等により前面ガラスやランプをはずし、再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと、水・水気の浸入による絶縁不良、感電、前面ガラスやランプの落下の原因となります。

⚠️ ランプ交換

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、器具及びランプが高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- 布や紙などを被せたりしないでください。火災の原因となります。
- LED光源を直視しないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷をつけたり腐食の原因となります。
- ソケット、ランプ等の樹脂部品には洗剤や薬品等を使用しないでください。部品の劣化の原因となります。
- 温度の高くなるものの近くで使用しないでください。ガス機器や排気筒の近くで使用すると、火災の原因となります。
- 電源コードをコンクリートや土で埋めないでください。コードが損傷し、火災、感電の原因となります。
- 器具に直接日光が当たる状態で点灯させないでください。温度上昇によるランプ短寿命や一時的な明るさ低下・不点灯の原因となります。
- 器具に乗ったり、蹴ったりしないでください。器具破損の原因となります。

⚠️ 高温 ⚠️ 保守 ⚠️ 禁止

■各部のなまえ ※この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

防雨形 埋め込み専用 二重絶縁器具

※白熱電球(ミニクリプトランプ)は使用できません。

屋外用

器具取付禁止場所

注意 安全上のご注意

- 常に水を含んでぬかっている場所や降雨などにより水が溜まりやすい場所は避けてご使用ください。
- 鉛直面、傾向面(がけなど)には埋設しないでください。
- 枯れ葉が積もる場所でのご使用はおやめください。
- 人や車の通る場所でのご使用はおやめください。
- コンクリートで固める場所には埋設しないでください。
- 土壌のやわらかな場所には埋設しないでください。
- 湿気の多い場所には埋設しないでください。
- 指定以上の埋め込みでのご使用はおやめください。
- スパイクが最後まで差し込めない場所には埋設しないでください。

■ 器具の取り付けかた ※器具取り付けの際は必ず電源プラグを抜いてください。

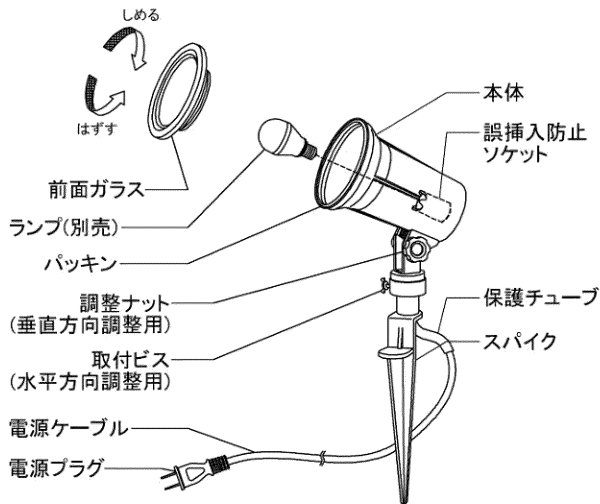


図-1

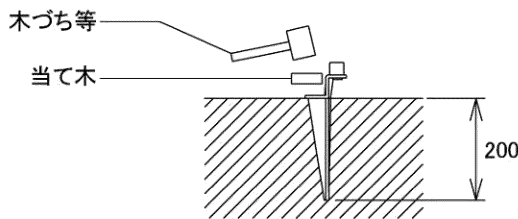


図-2

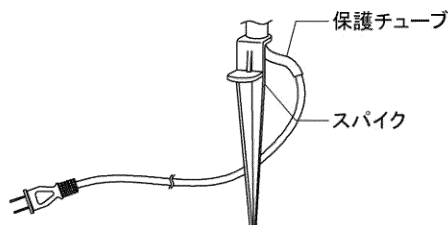


図-3

1. 器具を取り付ける

- ① 下地のしっかりした地面にスパイクを垂直に全て埋め込んでください。土が硬くて埋め込みにくい場合は、当て木等を当てて木づち等でたたいて埋め込んでください。(図-2)

⚠ 注意

- スパイクは必ず垂直に差し込んでください。
- スパイクが十分に固定されているか確認してください。転倒の原因となります。
- 地面が硬い場合は、スコップ等で先に土を掘り起こしてから押し込んでください。
- 砂利がある場合は除去してください。

- ② 本体をスパイクに差し込んでください。(図-1) スパイクの貫通穴の下側から保護チューブがでていることを確認ください。(図-3)
- ③ 照射方向(水平方向)を調整し、取付ビスを締め付けてください。(図-1)
- ④ 調整ナットをゆるめ、照射方向(垂直方向)を調整し、調整ナットを締め付けてください。(図-1)
- ⑤ 電源プラグを防水コンセントに確実に根元まで差し込んでください。

⚠ 警告 感電・火災の原因となります。

- 屋外で使用する場合は、必ず防水コンセント(JIS 防雨型)を使用してください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

2. 前面ガラスの取り付け、取りはずしかた

- ① 本体にパッキンが取り付けられていることを確認してから、前面ガラスを右に回し本体にねじ込んで確実に取り付けてください。(図-1)

⚠ 警告 感電・火災の原因となります。

前面ガラスは強く締め付けてください。締め付けが緩く浸水した場合、感電・火災等の原因となります。

- ② 前面ガラスをはずすときは、前面ガラスを左に回して本体から取りはずしてください。

⚠ 警告 落下の原因となります。

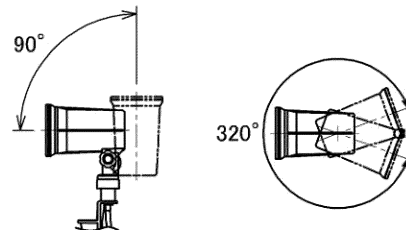
器具の取り付けは確実に行ってください。取り付けが不十分ですと落下・感電・火災等の原因となります。

本体の照射方向調節範囲

- 垂直方向の角度調整方法
垂直方向の角度調整を行う際は、必ず調整ナットを少しゆるめゆっくりと動かしてください。(調整ナットは本体から取りはずさないでください。)角度調整後、調整ナットを締めてしっかりと固定してください。
- 水平方向の角度調整方法
水平方向の角度調整を行う際は、必ず取付ビスを少しゆるめゆっくりと動かしてください。角度調整後、取付ビスを締めてしっかりと固定してください。

垂直方向の可動範囲

水平方向の可動範囲



ご 注 意

可動範囲は上図の範囲で行うことができます。ただし、一定以上に動かない構造となっておりますので、無理に力を加えないでください。器具破損のおそれがあります。可動部に手や指をはさまないように注意してください。

⚠ 注意 やけどの恐れあり

点灯中は灯具が高温となり、やけどの恐れがあります。本体可動の際は、ランプを消してしばらくたってから行ってください。

■使用上のご注意

- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 安全上、LED光源を直視することはおやめください。
- 照射距離が短い場合や照射面等によって光ムラが気になる場合がありますのでご了承ください。
- 交流100V専用器具です。直流電流や交流200Vでのご使用はできません。

■故障ではありません

- 器具を使用中、近くでラジオやテレビ等を使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合は、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。

■お手入れのしかた

▲注意 お手入れの際は必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となります。

- 器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
- ランプを清掃する際は、ランプを器具からはずして乾いた布でふいてください。
- ガラス部品を清掃する際は、中性洗剤を含ませたスポンジなどでやさしく洗い、水洗いしてよく乾燥させます。凸凹のあるものはスプレー式のガラスクリーナーをふきつけて、乾いた布で拭き取ると効果的です。

▲警告

- 器具に直接水を勢いよくかけて洗わないでください。水気の浸入による器具の破損、感電などの原因となります。

▲注意

- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

■仕様

※適合ランプ、推奨ランプの仕様です。適合ランプ・推奨ランプの詳細については、商品図面をご覧ください。
※適合ランプ、推奨ランプの消費電力、入力電流値は、取り付ける器具によって異なる場合がありますが異常ではありません。

適合ランプ	定格電源電圧(V)	電源周波数(Hz)	定格寿命(時間)	入力電流(A)	消費電力(W)
LDA6L-G-E17/S/60W2	AC100	50/60	40,000	0.108	6.2
推奨ランプ	定格電源電圧(V)	電源周波数(Hz)	定格寿命(時間)	入力電流(A)	消費電力(W)
LDA6L-H-E17/S/60W2	AC100	50/60	40,000	0.108	6.2

※照明器具の寿命とは異なります。「LEDモジュールが点灯しなくなるまでの総点灯時間、又は、全光束が、点灯初期に測定した値の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間」を推定したものです。

※誤挿入防止ソケットを使用しているため取り付けられないLED電球があります。ネック部スリムタイプのLED電球を使用してください。

▲安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。※「安全チェックシート」は当社ホームページに記載しています。
- 3年に1度は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規定をご確認ください。
修理を依頼されるときは『修理サービス規定』をご確認ください。

メーカー保証規定: https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm
修理サービス規定: https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm

ご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または弊社ご相談センターにお問い合わせください。その際は商品の形名、お買い上げ時期、故障の状況などをお知らせください。



メーカー保証規定



修理サービス規定

保証について

- ・メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より(引き渡し日)3年間です。但し、リモコンなどの付属品は、製品の保証期間にかかわらず、1年間です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。※補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。※材料の終息等により、保有期間前に修理できない場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048

(通話料: 無料)

携帯電話 046-862-2772 (通話料: 有料)

FAX 0570-000-661 (通話料: 有料)

ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあと必ず保存してください。